

平成24年度 祝鶴田町成人式



はたち 熱き若者たち、二十歳の門出 ～未来へと羽ばたくわたしたち成人式～

平成25年1月3日（木）、内市町村で一番早い「平成24年度鶴田町成人式」が町公民館で挙行されました。今年度、町で新成人となつたのは男性70人、女性67人の137人。うち119人が、この日の式典に参加しました。厳かに始まつた式典は、参加者全員での国歌ならびに町民歌の齊唱、そして町民憲章の朗読へと続きました。

式辞で中野町長は、「国際交流の町、鶴田の若者として、世界へ羽ばたく人材になつてくことを期待しています」と新成人たちへエールを送り、来賓代表として相川県議議員と出町町議会議長も、それぞれの思いを込めた祝辞を新成人たちへ贈りました。

祝福を受けた新成人を代表して、齋藤恒也さんと福井美紀さんが家族や恩師、友人が見守る中、「今まで成長できたことに感謝し、この日を契機に社会の一員として与えられた権利と義務、そして成人として責任の重さを自覚し、町を愛し、情熱と行動力で諸先輩方の期待に応えられるよう頑張ります。」と感謝の気持ちを述べ伝えました。

平成25年1月3日（木）、内市町村で一番早い「平成24年度鶴田町成人式」が町公民館で挙行されました。

今年度、町で新成人となつたのは男性70人、女性67人の137人。うち119人が、この日の式典に参加しました。厳かに始まつた式典は、参加者全員での国歌ならびに町民歌の齊唱、そして町民憲章の朗読へと続きました。

式辞で中野町長は、「国際交流の町、鶴田の若者として、世界へ羽ばたく人材になつてくことを期待しています」と新成人たちへエールを送り、来賓代表として相川県議議員と出町町議会議長も、それぞれの思いを込めた祝辞を新成人たちへ贈りました。

祝福を受けた新成人を代表して、齋藤恒也さんと福井美紀さんが家族や恩師、友人が見守る中、「今まで成長できたことに感謝し、この日を契機に社会の一員として与えられた権利と義務、そして成人として責任の重さを自覚し、町を愛し、情熱と行動力で諸先輩方の期待に応えられるよう頑張ります。」と感謝の気持ちを述べ伝えました。

新成人たちに将来を聞いてみました！



長内遙香さん



成田美沙都さん



永澤佑弥さん

今は、弘前市岩木にある介護福祉施設に勤めています。将来は社会福祉士の資格を取つてスキルアップを目指しています。

今は、スーパーストア鶴田フッドリバーモール店のレジのバイトをしています。見かけたらよろしくお願ひします。将来は「お嫁さん」ということによろしくお願ひします。

・鶴田町成人式



①町長の式辞では、新成人の皆さん静
肅に聞かれていました

②新成人代表謝辞を述べる福井美紀さ
んと齋藤恒也さん

③④「乾杯」の模様。中学校時代の恩
師が新成人たちへ言葉を贈り、最後に
音頭をとって会場が盛り上がりまし
た

⑤町民憲章を読み上げる新成人たち
⑥恩師を囲んでの記念写真。先生方は
少し照れくさそうです

⑦司会進行役の実行委員の皆さん



最後は、主賓と恩師を囲んでの記念撮影、そして成人記念の「つるた焼」の陶器づくりが行われ、新成人たちは自らの想いを陶器に描きつづけていました。

最後は、主賓と恩師を囲んでの記念撮影、そして成人記念の「つるた焼」の陶器づくりが行われ、新成人たちは自らの想いを陶器に描きつづけていました。

最後は、主賓と恩師を囲んでの記念撮影、そして成人記念の「つるた焼」の陶器づくりが行われ、新成人たちは自らの想いを陶器に描きつづけていました。

最後は、主賓と恩師を囲んでの記念撮影、そして成人記念の「つるた焼」の陶器づくりが行われ、新成人たちは自らの想いを陶器に描きつづけていました。

最後は、主賓と恩師を囲んでの記念撮影、そして成人記念の「つるた焼」の陶器づくりが行われ、新成人たちは自らの想いを陶器に描きつづけていました。

最後は、主賓と恩師を囲んでの記念撮影、そして成人記念の「つるた焼」の陶器づくりが行われ、新成人たちは自らの想いを陶器に描きつづけていました。



今は、弘前の三和園で介護の仕事
しています。今の仕事を続けながら
3年後に介護福祉士の資格を取得し
て、ずっと介護の仕事に携わって行
けばと思っています。頑張ります！